

監査告示第3号



地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第5項及び第7項の規定に基づき
執行した随時監査等の結果を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

令和4年6月22日

沼田市監査委員 荒井 静 雄
同 大 島 崇 行

1 監査の期日

令和4年5月20日（金）～25日（水）

2 監査の場所

テラス沼田5階 第1委員会室

3 監査を執行した監査委員

荒井 静 雄、大 島 崇 行

4 監査の対象

令和3年度に執行した補助金等の交付事務及び市が補助金等の交付により財政的援助を行ったものの出納の状況

5 監査の方法

補助金等の交付事務については、令和3年度に財政的援助を行った202件のうち20件を抽出して、関係職員から補助金等交付の公益性や交付による効果等を聴取するとともに、交付手続に係る書類を確認した。このうち1件は被交付団体より補助金の経理状況に係る説明を聴取するとともに、出納関係帳簿類を確認した。

なお、抽出により監査を行った補助金等の概要は、別紙調書1のとおりである。

6 監査の結果

(1) 補助金等の交付事務

補助金交付事務については、総体的には適正に執行されていると認められたが、一部に改善・検討を要する事項が見られた。

(2) 財政的援助団体

出納状況については、概ね適正に執行されており、事業内容においても補助金が有効活用されていると認められた。

7 監査の概要及び所見

(1) 補助金等の交付状況

令和3年度に補助金等を交付して財政的援助を行ったと解されるものは202事業で、交付金額は6億8,768万8,382円であった。

所管課別の補助金等の交付状況は次表のとおりである。

単位：件・円

課名	件数	交付金額	課名	件数	交付金額
総務課	3 (3)	2,489,960 (2,446,060)	産業振興課	25 (30)	78,114,347 (110,226,240)
地域安全課	5 (5)	7,407,904 (8,541,186)	農林課	38 (40)	168,879,970 (173,482,883)
企画政策課	7 (10)	92,744,065 (4,854,600,023)	観光交流課	8 (6)	22,565,000 (20,889,600)
財政課	1 (1)	2,489,000 (4,760,000)	建設課	2 (2)	603,000 (655,000)
市民課	1 (1)	15,307,600 (20,417,000)	建築住宅課	2 (2)	12,800,000 (8,672,000)
収納課	1 (1)	100,000 (143,000)	都市計画課	4 (4)	1,237,531 (1,521,789)
市民協働課	19 (14)	12,225,900 (7,282,500)	上下水道課	4 (4)	16,727,300 (15,869,200)
環境課	7 (6)	8,831,861 (10,985,101)	議会事務局	5 (5)	1,052,060 (5,277,565)
社会福祉課	10 (9)	118,228,980 (94,695,980)	学校教育課	5 (4)	5,839,042 (1,422,482)
子ども課	14 (18)	63,490,979 (67,729,802)	生涯学習課	12 (12)	1,542,215 (4,093,500)
国保年金課	2 (2)	22,630,115 (22,987,725)	文化財保護課	1 (0)	55,000 (0)
介護高齢課	12 (13)	25,750,344 (85,279,221)	スポーツ振興課	4 (3)	2,020,000 (1,963,000)
健康課	10 (10)	4,556,209 (91,003,299)			

※ 特別会計執行分は各所管課に含む。

※ ()内は前年度の数値である。

(2) 監査所見

補助金交付に当たっては、「沼田市補助金等に係る予算の執行の適正化に関する規則」の交付原則を踏まえて、慣例による補助金の交付を行うことなく、交付目的などの公益性を明確にし、補助金を交付した事業に対する指導管理とともに、補助金の有効性や事業実施後の効果等にも留意し、事務執行に当たられたい。

補助金等に係る抽出監査対象一覧

No.	主管課	補助金等交付の内容	
1	企画政策課	補助金の名称	新型コロナウイルス感染防止対策支援金
		被交付団体名	関越交通株式会社 ほか1社
		交付金額	972,272 円
		目的	市委託路線バスにおける新型コロナウイルス感染症拡大を防止して公共交通利用者及び運転手の安全安心を確保した運行を図る。
		公益性	地域住民の交通の利便を確保し、もって市民福祉の向上を図るため。
		事業効果	市民の日常生活に必要な交通機関の維持・存続の一助となった。
2	市民協働課	補助金の名称	魅力あるコミュニティ助成事業助成金（佐山南部生活改善センター改修事業）
		被交付団体名	沼田市佐山町南部区
		交付金額	1,270,000 円
		目的	本事業は、公益財団法人群馬県市町村振興協会が市町村振興宝くじの収益金等を財源とし、コミュニティ活動に助成を行う制度を活用したものであり、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備や、備品の整備を行う行政区等の団体に対し、その費用の一部を補助するものである。
		公益性	地域のコミュニティ活動の拠点として活用されている公民館等のコミュニティ施設や備品を整備することで、より一層のコミュニティ振興が図られる。
		事業効果	佐山南部生活改善センターは、地域のコミュニティ施設として有効活用されているが、くみ取り式トイレは安全面・衛生面から区民にとって大きな不安となっていた。本事業により災害時にも安心して利用できる施設となり、更なるコミュニティの推進が期待される。
3	市民協働課	補助金の名称	市民協働によるまちづくり事業補助金（沼田の湧き水を活かしたまちづくり）
		被交付団体名	沼田の水を考える会
		交付金額	150,000 円
		目的	市民と行政のパートナーシップにより魅力あるまちづくりを推進するため、地域の活性化や課題解決に向けた市民の自主的な活動を対象としている。沼田市に眠る貴重な地域資源の「湧き水」にスポットをあて、環境美化運動や水の大切さ、愛郷心を育てる心を通して水を活かしたまちづくりを行う。
		公益性	地域の活性化や課題解決を目的に、新たに取り組む事業や既存の活動を拡充する事業であり、市民の自発的な参加によって行われる公益性のある事業を対象としている。調査した湧水の地元役員等にも協力していただき、湧水の価値を再認識してもらうことで、自主的で継続的な維持管理につながる公益性の高い事業である。
		事業効果	幅広い世代に沼田の湧き水を知ってもらい、地元で湧水の存在を大事に守っていく仕組につなげることで、沼田市全体が水を大切にする地域となっていく。
4	環境課	補助金の名称	沼田市猫の不妊又は去勢手術費補助金
		被交付団体名	個人83件
		交付金額	399,000 円
		目的	猫の飼い主等に対し、不妊・去勢手術に要した費用の一部を補助することで、望まれない妊娠により生まれる猫の殺処分数を減少させること及びそれらの猫に起因する環境被害等の防止を図る。
		公益性	当補助金により猫の不妊・去勢手術の実施が増加し、猫の殺処分減少及び猫の望まれない繁殖を防ぐことで地域の生活環境を保持する。
		事業効果	猫の不妊・去勢手術費の一部を補助することにより、飼い主の金銭的負担を軽減し、手術の実施を推進することで、猫の望まれない妊娠や繁殖の防止に繋がる。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
5	社会福祉課	補助金の名称	生活困窮世帯特別支援金
		被交付団体名	個人18件
		交付金額	1,800,000円
		目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、収入の減少等により生活に困窮する世帯で、社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度（総合支援資金生活支援費）特例貸付が決定した世帯または生活困窮者自立支援法による支援を受けている世帯において、安定した生計を維持することが困難である世帯に対し、特別支援金を給付することにより経済的な支援を行う。
		公益性	国の補助事業として生活困窮者自立支援法による支援等を受けている世帯に対して支援金を給付することにより、生活困窮者等の生活の安定を図る。
		事業効果	長引く新型コロナウイルス感染症の影響の中、速やかな給付を行うことにより、生活困窮者等に対する生活安定への支援が図られた。
6	子ども課	補助金の名称	教育・保育施設地域活動事業補助金
		被交付団体名	社会福祉法人恵会 沼田めぐみこども園 ほか2件
		交付金額	300,000円
		目的	地域における世代間交流を行っている保育所への助成を行い、児童福祉の向上を図る。 特別養護老人ホーム等への慰問や地域の方々との交流、ふれあいをしながら一緒に様々なことを体験する。
		公益性	保育所地域活動事業を実施することにより、地域住民や世代間の交流が図られた。
		事業効果	地域の人達との交流によって、地域社会全体で次代を担う子どもたちを育成することに繋がっている。
7	子ども課	補助金の名称	病児保育事業補助金（体調不良児型）
		被交付団体名	社会福祉法人恵会 沼田めぐみこども園
		交付金額	2,100,000円
		目的	病児・病後児（体調不良児）の保育を保育園が看護師を配置して行うことにより、保育中の体調不良児への対応を推進する。
		公益性	国の子ども・子育て支援交付金事業の対象事業として実施するものであり、公益性は担保されている。
		事業効果	保育中の体調不良児への対応が迅速に行われ、病児・病後児保育の充実が図られた。
8	国保年金課	補助金の名称	後期高齢者医療人間ドック費助成金
		被交付団体名	個人391件
		交付金額	4,734,500円
		目的	後期高齢者医療保険制度加入者の疾病予防及び、疾病早期発見、早期治療により重篤化を防止するとともに、被保険者の健康意識の高揚を図る。
		公益性	後期高齢者医療制度の被保険者に対して、健康管理意識の高揚を図るための保健事業として実施し、保険給付費抑制等につながる。
		事業効果	人間ドック受診による生活習慣の見直し等、健康管理意識の高揚が図られ、疾病予防等により保険給付費が抑制される。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
9	介護 高齢課	補助金の名称	高齢者ゲートボール大会補助金
		被交付団体名	沼田市ゲートボール協会白沢支部
		交付金額	20,000 円
		目的	本大会の実施により、ゲートボール愛好者の親睦と交流を図るとともに健康の維持増進と生きがいつくりの推進を図ることを目的とする。
		公益性	ゲートボール愛好者が大会に参加し、健康づくりと親睦を深めることにより、生きがいつくりの推進、健康の維持増進を図ることができる。
		事業効果	白沢町における大会を年4回開催しており、高齢者の社会参加が図られ、健康の維持増進の一助となっている。
10	介護 高齢課	補助金の名称	福祉サービス利用支援事業補助金
		被交付団体名	社会福祉法人 沼田市社会福祉協議会
		交付金額	46,250 円
		目的	社会福祉協議会が行う「認知症高齢者等福祉サービス利用支援事業(日常生活自立支援事業)」に要する経費に対し、交付要綱に基づき1時間当たり250円の助成を行う。
		公益性	生計中心者が住民税非課税の世帯に属する認知症高齢者など、判断能力が十分でない者が、地域で安心して日常生活が過ごせるように支援する。
		事業効果	認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分でない者や寝たきりの高齢者・身体障害者などで、身体上の障害のため権利の主張や行使が困難な者が、地域で安心して日常生活を営むことができている。
11	産業 振興課	補助金の名称	沼田地区地場産業振興協会補助金
		被交付団体名	沼田地区地場産業振興協会
		交付金額	81,000 円
		目的	地場産業の向上発展並びに自主的な販路拡張等を促進し、利根沼田地域の地場産業の振興を図ることを目的とする。
		公益性	地場産業の育成を図ることにより、市の産業経済の振興に寄与する。
		事業効果	地場産業の育成により、産業経済の振興を図る。
12	産業 振興課	補助金の名称	沼田ゑびす講補助金
		被交付団体名	沼田商工会議所
		交付金額	216,000 円
		目的	商店街のにぎわいを高めるイベントを助成することにより、会員の意識高揚と商店街の活性化を促進する。
		公益性	中心市街地で商業者が開催するイベントであり、商業者の連携や商店街の活性化により、市の産業・経済の振興に寄与する。
		事業効果	商業者の連携と商店街の活性化が図られる。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
13	産業振興課	補助金の名称	中小企業自社製品等販路開拓補助金
		被交付団体名	株式会社金井農園 ほか3件
		交付金額	911,000 円
		目的	新たな販路を開拓するために行う展示会等への出展を推進する。
		公益性	新たな販路の開拓により、地域産業の振興に寄与する。
		事業効果	大規模な展示会等高額な小間料により出展をためらっていた中小企業者等が出展しやすくなる。
14	農林課	補助金の名称	生活研究グループ活動費補助金
		被交付団体名	沼田市生活研究グループ
		交付金額	122,000 円
		目的	農村女性を対象に、農業改良・経営技術・生活知識の向上を図り、よりよい家庭づくりと地域の生活向上に役立ち、生産者として食農教育を推進する。
		公益性	農村女性の主体的な活動は地域活性化および食農教育への貢献度が大きく、グループの積極的な活動が各地域へ波及している。また、「沼田市農業まつり」や「沼田市花火大会」に参加したり、「食と農を育み伝えます活動」などにも積極的に取り組んでいる。
		事業効果	利根実生の考案した「えだまメンチ」の家庭普及に協力する形で、小学生を対象に料理講習を行ったり、利根沼田の組織の中でも講師をするなど地元の特産品を取り入れた食育活動に取り組んでいる。
15	農林課	補助金の名称	野菜王国ぐんま総合対策事業費補助金
		被交付団体名	個人2件
		交付金額	2,674,000 円
		目的	県重点8品目、地域推進品目を対象に、担い手が規模拡大を図るための施設・機械整備や営農組織への野菜生産拡大等を支援する。
		公益性	担い手の経営安定を図ると同時に、「儲かる野菜経営と活力ある野菜産地」の実現を目指す。
		事業効果	規模拡大による低コスト化や高付加価値化を図ることができた。
16	農林課	補助金の名称	林業作業道総合整備事業補助金
		被交付団体名	利根沼田森林組合
		交付金額	4,200,000 円
		目的	林業生産の基盤を図るため、木材生産を行うため必要な作業道等の作設に要する経費を補助する。
		公益性	適切な木材生産を行う森林整備を行うことで、森林が持つ公益的機能を発揮させることが期待される。
		事業効果	計画的な森林整備を実施し、山林の健全な育成を図り、林業経営の安定化につなげるとともに、森林の持つ公益的機能の発揮が図れる。

No.	主管課	補助金等交付の内容	
17	観光交流課	補助金の名称	沼田市りんご組合観光事業補助金
		被交付団体名	沼田市りんご組合
		交付金額	291,000円
		目的	本市の代表的な観光果樹に取り組むりんご組合に対し、観光事業の円滑な事業実施を図る。
		公益性	本市の観光農業をリードしてきたりんご組合の功績は非常に高く、同時に本市農業行政の展開においても、魅力ある農業の実践を示しているりんご農家の果たす役割は大きく、その公益性は本市農業の基盤として確固たるものとなりつつある。
		事業効果	りんご組合の円滑な観光事業の実施が図られた。
18	都市計画課	補助金の名称	中心市街地活性化対策事業補助金
		被交付団体名	沼田市中心市街地活性化の会
		交付金額	27,000円
		目的	安全で安心して住める中心市街地の再活性化を目指して、関係権利者が参画し、よりよいまちづくりを実現するために計画・実施する事業に対して補助金を交付することにより、事業の推進を図る。
		公益性	中心市街地を舞台として行われる取り組みに対して、関係権利者組織を支援することにより、中心市街地の活性化を図り、住民生活の向上及び地域経済の健全な発展に寄与する。
		事業効果	コロナ禍の影響により開催が制限されたが、関係権利者組織の活動支援により、定期的な役員会、各街区会議等が開催され、中心市街地の再活性化に向けた議論・情報交換・活動が行われた。
19	文化財保護課	補助金の名称	沼田市指定天然記念物上古語父の枝垂れ桜保護養生事業
		被交付団体名	沼田市白沢町上古語父区
		交付金額	55,000円
		目的	市の区域内に存する文化財について、文化財の所有者等が文化財保存のための事業を実施する場合、所有者等に対しその経費の一部を補助すると定めているため。
		公益性	上古語父枝垂れ桜は、先端上部の枯渇による落下の危険防止と、市指定文化財天然記念物の保護・養生が実施できたことから公益性はある。
		事業効果	危険防止と文化財の保護が図られ、所有者においては文化財保護への意識が高まったこと。
20	スポーツ振興課	補助金の名称	NPO法人沼田市体育協会加盟団体活動運営費補助金
		被交付団体名	NPO法人沼田市体育協会
		交付金額	1,224,000円
		目的	本市競技スポーツ及び生涯スポーツの普及振興、組織の育成強化並びに指導者の養成を図る。
		公益性	市民が、いつでも、どこでもスポーツに親しむことができる環境づくり及び組織づくりが図られる。
		事業効果	競技スポーツ及び生涯スポーツの普及振興、組織の育成強化並びに指導者の養成が図られた。